



平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年4月27日

上場会社名 富士変速機株式会社

(コード番号 : 6295 名古屋証券取引所第2部)

(URL <http://www.fujihensokuki.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 中島 寿和

問合せ先責任者 役職名 取締役管理部長 氏名 島田 寿男 TEL (058) 271 - 6521

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等は、法定実効税率をベースとした予測税率により計算しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年12月期第1四半期財務・業績の概況 (平成19年1月1日 ~ 平成19年3月31日)

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	1,697	19.8	81	302.6	92	196.3	51	201.2
18年12月期第1四半期	1,416	12.6	20	830.7	31	△ 53.3	17	△ 67.5
(参考)18年12月期	6,326		130		162		81	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第1四半期	3	07	—	—
18年12月期第1四半期	1	02	—	—
(参考)18年12月期	4	81	—	—

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格動向や金利上昇など先行き不透明な材料はあったものの、企業収益の改善を背景に設備投資が増加傾向を維持し、雇用情勢や所得環境にも持ち直しの動きが広がるなど、景気は国内民間需要に支えられた緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境のもと、減速機関連事業においては、産業機械向け販売を中心に、お客様のニーズに適合したオリジナルの製品開発や積極的な提案型営業を展開し拡販を進めたほか、一部製品について販売価格の適正化に取り組むなど、シェア拡大と売上向上に努めてまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、違法駐車対策に伴う機械式駐車場の需要拡大基調を捉え、主力製品であるパズルタワーの販促活動を重点的に推進し、安定した受注量を確保するとともに、物件の完工等に一部計画を上回る進捗もあり、受注、売上とも総じて好調に推移いたしました。

このほか、室内外装品関連事業においては、受注量の増加に対応した生産体制を確立し、コスト低減と生産性の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期の売上高は1,697百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益は81百万円(前年同期比302.6%増)、経常利益は92百万円(前年同期比196.3%増)、四半期純利益は51百万円(前年同期比201.2%増)となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
19年12月期第1四半期	11,032	9,294	84.2	549	38			
18年12月期第1四半期	11,309	9,331	82.5	551	60			
(参考)18年12月期	10,869	9,291	85.5	549	19			

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物四半期末(期末)残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
19年12月期第1四半期	132	13	△ 37	2,587				
18年12月期第1四半期	377	2	△ 38	3,070				
(参考)18年12月期	△ 85	△ 81	△ 84	2,478				

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は11,032百万円となり、前事業年度末に比べ163百万円の増加となりました。流動資産は、主に現金及び預金とたな卸資産が増加したことなどにより、前事業年度末に比べ226百万円増加し6,693百万円となりました。固定資産は、主に有形固定資産が減価償却等により減少したことや兄弟会社に対する長期貸付金が減少したことなどにより、前事業年度末に比べ62百万円減少し4,339百万円となりました。

また、負債は1,738百万円となり、前事業年度末に比べ159百万円の増加となりました。流動負債は、主に仕入債務と賞与引当金が増加したことなどにより、前事業年度末に比べ162百万円増加し1,460百万円となりました。固定負債は、主に退職給付引当金が減少したことなどにより、前事業年度末に比べ2百万円減少し277百万円となりました。

純資産は9,294百万円となり、前事業年度末に比べ3百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したことなどによるものであります。なお、自己資本比率は1.3ポイント減少の84.2%となりました。

当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、132百万円の増加となりました。これは主に、たな卸資産の増加額137百万円等による減少があった一方で、税引前四半期純利益92百万円、減価償却費47百万円、仕入債務の増加額122百万円等があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、13百万円の増加となりました。これは主に、固定資産の取得による支出8百万円があった一方で、貸付けの回収による収入23百万円があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、37百万円の減少となりました。これは、株主配当金の支払があったことによるものであります。

この結果、現金及び現金同等物は前事業年度末に比べ108百万円増加し、2,587百万円となりました。

○ 添付資料

1. (要約)四半期貸借対照表
2. (要約)四半期損益計算書
3. (要約)四半期株主資本等変動計算書
4. (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書
5. 事業部門別業績

[参考]

平成19年12月期業績予想 (平成19年1月1日 ~ 平成19年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	3,110	60	30
通期	6,570	185	90

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 5円 32銭

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点での中間期および通期の業績見通しについては、平成19年2月14日に発表したとおりであります。

なお、1株当たり予想当期純利益(通期)については、平成19年3月31日現在の期末発行済株式数により算出しております。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. (要約)四半期貸借対照表

区分	当第1四半期 (平成19年3月31日)		前第1四半期 (平成18年3月31日)		増 減	(参考) 前事業年度 (平成18年12月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	2,587,527		3,070,687		△ 483,159	2,478,833	
2 受取手形	586,216		585,081		1,135	756,941	
3 売掛金	540,389		510,356		30,032	521,613	
4 完成工事未収入金	509,438		257,678		251,760	352,237	
5 たな卸資産	1,438,821		1,410,770		28,051	1,300,943	
6 短期貸付金	92,000		92,000		—	92,000	
7 未収入金	880,179		758,700		121,479	893,946	
8 その他	66,394		45,524		20,869	78,481	
9 貸倒引当金	△ 7,874		△ 6,720		△ 1,153	△ 7,914	
流動資産合計	6,693,094	60.7	6,724,079	59.5	△ 30,984	6,467,082	59.5
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物	959,704		1,015,934		△ 56,229	972,853	
(2) 機械及び装置	373,922		309,865		64,056	396,485	
(3) 土地	1,557,896		1,557,054		842	1,557,896	
(4) 建設仮勘定	21,284		64,445		△ 43,160	11,410	
(5) その他	100,007		113,256		△ 13,248	105,152	
有形固定資産合計	3,012,816	27.3	3,060,555	27.0	△ 47,739	3,043,798	28.0
2 無形固定資産	29,381	0.3	33,646	0.3	△ 4,264	31,971	0.3
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	763,028		877,699		△ 114,671	773,645	
(2) 長期貸付金	364,000		456,000		△ 92,000	387,000	
(3) その他	175,735		167,195		8,539	171,569	
(4) 貸倒引当金	△ 5,392		△ 9,835		4,443	△ 5,461	
投資その他の資産合計	1,297,371	11.7	1,491,059	13.2	△ 193,687	1,326,753	12.2
固定資産合計	4,339,569	39.3	4,585,261	40.5	△ 245,691	4,402,524	40.5
資産合計	11,032,664	100.0	11,309,340	100.0	△ 276,676	10,869,606	100.0

区分	当第1四半期 (平成19年3月31日)		前第1四半期 (平成18年3月31日)		増 減	(参考) 前事業年度 (平成18年12月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形	645,768		686,460		△ 40,692	638,128	
2 買掛金	339,759		308,588		31,171	293,428	
3 工事未払金	138,626		113,416		25,209	84,794	
4 未払法人税等	44,648		18,408		26,240	72,116	
5 引当金	86,682		66,414		20,268	40,528	
6 その他	205,285		466,973		△ 261,687	169,299	
流動負債合計	1,460,770	13.3	1,660,261	14.7	△ 199,490	1,298,296	11.9
II 固定負債							
1 退職給付引当金	248,890		256,862		△ 7,972	250,347	
2 役員退職慰労引当金	24,752		22,295		2,457	25,844	
3 その他	4,028		37,957		△ 33,928	4,028	
固定負債合計	277,671	2.5	317,114	2.8	△ 39,443	280,220	2.6
負債合計	1,738,441	15.8	1,977,376	17.5	△ 238,934	1,578,516	14.5
(資本の部)							
I 資本金	—	—	2,507,500	22.2	—	—	—
II 資本剰余金							
資本準備金	—		3,896,950		—	—	
資本剰余金合計	—	—	3,896,950	34.4	—	—	—
III 利益剰余金							
1 利益準備金	—		244,337		—	—	
2 任意積立金	—		2,450,000		—	—	
3 四半期末処分利益	—		200,259		—	—	
利益剰余金合計	—	—	2,894,596	25.6	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	—	—	230,082	2.0	—	—	—
V 自己株式	—	—	△ 197,164	△ 1.7	—	—	—
資本合計	—	—	9,331,964	82.5	—	—	—
負債及び資本合計	—	—	11,309,340	100.0	—	—	—

区分	当第1四半期 (平成19年3月31日)		前第1四半期 (平成18年3月31日)		増 減	(参考) 前事業年度 (平成18年12月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	2,507,500	22.7	—	—	—	2,507,500	23.1
2 資本剰余金	3,896,950	35.3	—	—	—	3,896,950	35.9
3 利益剰余金	2,926,052	26.5	—	—	—	2,916,475	26.8
4 自己株式	△ 197,284	△ 1.7	—	—	—	△ 197,235	△ 1.8
株主資本合計	9,133,218	82.8	—	—	—	9,123,690	84.0
II 評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	161,004	1.4	—	—	—	167,400	1.5
評価・換算差額等合計	161,004	1.4	—	—	—	167,400	1.5
純資産合計	9,294,222	84.2	—	—	—	9,291,090	85.5
負債及び純資産合計	11,032,664	100.0	—	—	—	10,869,606	100.0

2. (要約)四半期損益計算書

区分	当第1四半期 〔自平成19年1月1日 至平成19年3月31日〕		前第1四半期 〔自平成18年1月1日 至平成18年3月31日〕		増減	(参考) 前事業年度 〔自平成18年1月1日 至平成18年12月31日〕	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)		金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	1,697,220	100.0	1,416,855	100.0	280,364	6,326,017	100.0
II 売上原価	1,438,958	84.8	1,220,781	86.2	218,177	5,464,262	86.4
売上総利益	258,261	15.2	196,074	13.8	62,187	861,754	13.6
III 販売費及び一般管理費	177,014	10.4	175,893	12.4	1,121	731,326	11.5
営業利益	81,246	4.8	20,180	1.4	61,066	130,428	2.1
IV 営業外収益	11,261	0.6	10,978	0.8	283	43,005	0.7
V 営業外費用	180	0.0	—	—	180	11,409	0.2
経常利益	92,328	5.4	31,159	2.2	61,169	162,024	2.6
VI 特別利益	109	0.0	664	0.0	△ 555	1,354	0.0
VII 特別損失	63	0.0	—	—	63	3,290	0.1
税引前四半期(当期) 純利益	92,374	5.4	31,823	2.2	60,550	160,088	2.5
法人税等	40,501	2.3	14,604	1.0	25,897	78,695	1.2
四半期(当期)純利益	51,872	3.1	17,219	1.2	34,652	81,393	1.3

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当第1四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)

項目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高 (千円)	2,507,500	3,896,950	2,916,475	△ 197,235	9,123,690
当第1四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 42,294	—	△ 42,294
四半期純利益	—	—	51,872	—	51,872
自己株式の取得	—	—	—	△ 49	△ 49
当第1四半期中の変動額 合計 (千円)	—	—	9,577	△ 49	9,528
平成19年3月31日残高 (千円)	2,507,500	3,896,950	2,926,052	△ 197,284	9,133,218

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年12月31日残高 (千円)	167,400	167,400	9,291,090
当第1四半期中の変動額			
剰余金の配当	—	—	△ 42,294
四半期純利益	—	—	51,872
自己株式の取得	—	—	△ 49
株主資本以外の項目の 当第1四半期中の 変動額(純額)	△ 6,395	△ 6,395	△ 6,395
当第1四半期中の変動額 合計 (千円)	△ 6,395	△ 6,395	3,132
平成19年3月31日残高 (千円)	161,004	161,004	9,294,222

4. (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	当第1四半期	前第1四半期	(参考) 前事業年度
	〔自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日〕	〔自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日〕	〔自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日〕
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前四半期(当期)純利益	92,374	31,823	160,088
2 減価償却費	47,082	40,221	180,629
3 貸倒引当金の減少額	△ 109	△ 664	△ 1,045
4 引当金の増加額	46,153	41,671	15,785
5 退職給付引当金の減少額	△ 1,456	△ 2,351	△ 8,866
6 役員退職慰労引当金の増減額	△ 1,092	1,183	4,732
7 売上債権の増減額	40,314	492,493	△ 214,618
8 たな卸資産の増加額	△ 137,878	△ 201,226	△ 91,399
9 仕入債務の増減額	122,936	△ 1,027	△ 100,254
10 法人税等の支払額	△ 63,598	△ 31,627	△ 49,852
11 その他	△ 12,108	6,720	19,566
営業活動によるキャッシュ・フロー	132,617	377,217	△ 85,235
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出	△ 8,596	△ 21,968	△ 174,122
2 貸付けの回収による収入	23,000	23,000	92,000
3 その他	△ 566	1,172	696
投資活動によるキャッシュ・フロー	13,837	2,204	△ 81,425
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 配当金の支払額等	△ 37,710	△ 38,802	△ 84,504
2 自己株式の取得による支出	△ 49	△ 36	△ 106
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 37,760	△ 38,838	△ 84,610
IV 現金及び現金同等物の増減額	108,694	340,582	△ 251,271
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,478,833	2,730,104	2,730,104
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,587,527	3,070,687	2,478,833

5. 事業部門別業績

項目	当第1四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)					
	減速機 関連事業 (千円)	駐車場装置 関連事業 (千円)	室内外装品 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	合計 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	806,413	674,657	216,149	1,697,220	—	1,697,220
(2) 事業部門間の内部売上高 又は振替高	47,800	—	—	47,800	(47,800)	—
計	854,214	674,657	216,149	1,745,021	(47,800)	1,697,220
営業費用	831,258	630,469	202,046	1,663,774	(47,800)	1,615,973
営業利益	22,955	44,188	14,103	81,246	—	81,246

項目	前第1四半期 (自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日)					
	減速機 関連事業 (千円)	駐車場装置 関連事業 (千円)	室内外装品 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	合計 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	821,760	393,076	202,018	1,416,855	—	1,416,855
(2) 事業部門間の内部売上高 又は振替高	7,986	—	—	7,986	(7,986)	—
計	829,747	393,076	202,018	1,424,842	(7,986)	1,416,855
営業費用	782,965	409,439	212,256	1,404,661	(7,986)	1,396,674
営業利益又は営業損失(△)	46,781	△ 16,363	△ 10,237	20,180	—	20,180

項目	前事業年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)					
	減速機 関連事業 (千円)	駐車場装置 関連事業 (千円)	室内外装品 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	合計 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,245,567	2,375,926	704,523	6,326,017	—	6,326,017
(2) 事業部門間の内部売上高 又は振替高	62,139	—	—	62,139	(62,139)	—
計	3,307,707	2,375,926	704,523	6,388,157	(62,139)	6,326,017
営業費用	3,246,689	2,290,492	720,547	6,257,728	(62,139)	6,195,589
営業利益又は営業損失(△)	61,017	85,434	△ 16,023	130,428	—	130,428

- (注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 2. 各事業の主な製品
 (1) 減速機関連事業…………… 減速機、シャッター開閉機、電動シャッター水圧開放装置
 (2) 駐車場装置関連事業…………… 機械式立体駐車装置
 (3) 室内外装品関連事業…………… 可動間仕切
 3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。